

一緒にします、いい人生



証券コード：4681

A wide-angle photograph of a modern, minimalist interior space. The room features several tall, light-colored stone columns supporting a ceiling with a complex, illuminated pattern. In the center, there is a large, multi-tiered fountain with a glowing blue light. Large windows in the background offer a view of the outdoors. The overall atmosphere is clean and sophisticated.

第49期 中間期  
株主通信 Vol.46

2021年4月1日～2021年9月30日

INVESTORS' REPORT  
April 2021 - September 2021

RESORTTRUST

# TO OUR SHAREHOLDERS

株主の皆様へ



CEO 伊藤 勝康



COO 伏見 有貴

## ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、当社グループへの日頃のご支援に心より御礼申し上げます。国内の新型コロナウイルスの感染状況は、ワクチン接種が進んだこともあり、秋口以降、いったん収束しつつあるようです。しかしながら、世界に目を向ければ、まだまだ予断を許さない状況が続いております。社会経済活動がかつての水準に回復し、多くの方々が存分に余暇を楽しめる日が一日も早く訪れることを祈念しております。

当中間期の経営成績は、前年同期に会員制ホテルの新規開業に伴う大規模な収益計上があったため、数字上は減収減益となりましたが、この影響を除外しますと、前年同期を大幅に上回る収益となっております。会員権販売で上半期としては過去最高の契約高を達成するなど、当社グループの事業活動は、コロナ禍による一時的な停滞から、着実に回復しつつあると考えております。

新型コロナウイルスの収束状況やインバウンド需要の動向などの懸念材料はありますが、当社グループはこのコロナ禍を糧として、引き続き、安心安全な施設で、より豊かで幸福な時間を過ごしていただけるよう「一生涯戦略」を推進してまいります。

今後とも引き続き皆様のご支援ご鞭撻を賜りたく、心よりお願い申し上げます。

2021年12月

代表取締役会長 CEO（最高経営責任者）伊藤 勝康

代表取締役社長 COO（最高執行責任者）伏見 有貴

## TOP INTERVIEW

トップインタビュー

### 「サンクチュアリコート高山」を筆頭に会員権販売が好調。 収益基盤は着実に回復しています。

#### 繰延の影響で減収減益も、収益基盤は大幅に改善

—— 当中間期の事業環境と業績についてお聞かせください。

新型コロナウイルス感染症の拡大が続き、国内景況は引き続き先行き不透明な状況で推移いたしました。国内余暇市場も、度重なる緊急事態宣言などによって大きな影響を受けました。このような環境の中、当社グループにおいては、前年同期に「横浜ベイ

コート倶楽部」の新規開業に伴う不動産収益の一括計上があったことが大きく影響した結果、当中間期の経営成績は減収減益となりました。しかしながら、6月に販売を開始した「サンクチュアリコート高山」（岐阜県高山市）やメディカル会員権の販売などが好調に推移し、上半期で過去最高の契約高を更新しました。コロナ禍の影響を受けて赤字となっていたホテルレストラン等事業も黒字転換を果たし、これらの結果、通期の利益予想についても上方修

# TOP INTERVIEW

トップインタビュー

正することができました。

会員権事業では、「サンクチュアリコート高山」が発売から約3ヶ月間で200億円超の契約高を達成しました。滞在自体が旅の目的となるディスティネーションホテルとして開発した新ブランド「サンクチュアリコート」シリーズの第一弾で、室数規模は従来よりも平均してやや小型化し、お部屋でよりゆったりとお過ごしになりたいという会員のニーズを取り入れた物件です。非常に好評をいただいております。このほか、既存ホテル会員権の販売も好調に推移しましたが、前年同期の開業に伴う収益計上の影響によって、当事業セグメントは減収減益となりました。

ホテルレストラン等事業は、時短営業や酒類提供の制限を受けるなど依然として厳しい環境が継続しましたが、安心と安全を最優先したホテル運営の認知が広がったことなどから、増収増益と

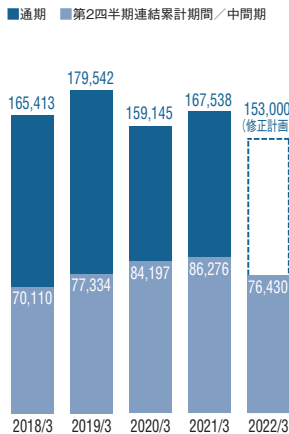
なりました。メディカル事業でも、コロナ禍によってシニアレジデンスの入居者募集活動が制限された一方、総合メディカルサポート倶楽部「グランドハイメディック倶楽部」の会員権販売が順調だったことや、会員の増加に伴う年会費収入等の増加、一般健診の回復などによって、増収増益となりました。

## 通期も実質ベースでは120億円超の大幅増益

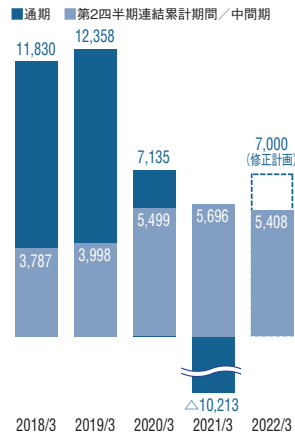
—— 通期の業績見通しについてお聞かせください。

通期業績予想については、各利益項目を上方修正しております。前期比では、上半期実績と同様に会計上の要因から、売上高・利益ともに減少する見通しですが、この要因を除いた実質ベースでは、営業利益で128億円規模の大幅増益計画であることをご理解いただければ幸いです。

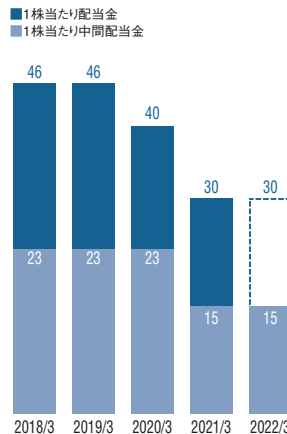
売上高(百万円)



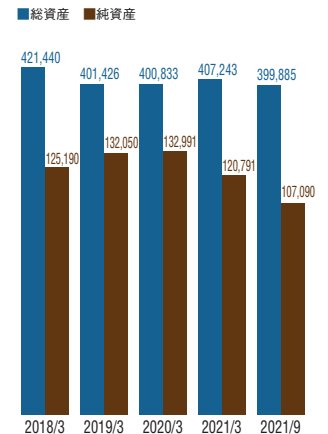
当期純利益(百万円)



1株当たり配当金(円)



総資産(百万円) / 純資産(百万円)



※ 予測に関する数値は、2022年3月期第2四半期決算発表日時点の見通しに基づくものです。経済環境の変化などにより、実際の業績が予測と異なる可能性があります。

# TOP INTERVIEW

トップインタビュー

会員権事業では引き続き好調に推移すると見ており、「サンクチュアリコート高山」を中心に契約の獲得に努めてまいります。ホテルレストラン等事業では、10月以降は稼働率の回復傾向が鮮明になっており、さらに「Go To キャンペーン」が再開される可能性も出てきました。アプリやメールマガジン等を経由した継続的な情報提供やデータ分析を活用したマーケティング戦略などを積極的に展開し、稼働率の回復・さらなる向上に向けた施策を推進してまいります。メディカル事業では、新規施設の拡大とともに、既存施設のサービス内容についても、社会のニーズを先取りしてブラッシュアップさせてまいります。

## グループ会員数は過去最高ペースで推移

—— 中期経営計画の進捗状況をお聞かせください。

当社グループは現在、2021年4月から2024年3月までの3年間を対象とする『「Connect50」ローリングプラン』に取り組んでおります。当計画では、さらなる付加価値の創出や事業領域の開拓、生産性向上などに取り組むことで安定的な成長を実現することを目指しており、最終年度の2024年3月期に連結売上高1,900億円、連結営業利益200億円などを達成することを目標数値として掲げております。

計画達成に向けて柱となる戦略の一つが、「会員制モデル」を基軸とした成長です。顧客数（会員数）の増加と1顧客（会員）あたり利用額の増加のそれぞれに注力することで、会員制の強みを最大限に活かした経営を実現し、持続的な成長を図ることを目指します。会員数の増加につきましては、魅力的な物件の開発に加え、デジタル活用や紹介契約の増加などによって、コロナ禍に

おいても新規の入会が非常に順調であり、グループ会員数は上半期で約3,500人増と、過去最高ペースで推移しております。利用額の増加に向けた取り組みとしては、RTTGアプリ会員のさらなる増加、法人従業員向けLINEアプリの導入、グループ内事業の相互送客の活性化などを推進しております。

今後の物件開発スケジュールにつきましては、「サンクチュアリコート高山」に続く会員制リゾートホテルとして、2022年度以降に関西、さらには関東での新規発売を計画しております。会員制検診クラブに関しては、2024年度以降に関西、関東での開業を計画しております。

—— 株主の皆様へのメッセージをお願いします。

2022年4月に予定されている東京証券取引所の市場区分の見直しにあたり、当社は「プライム市場」を選択することといたしました。現時点でも当社はプライム市場への上場維持基準を十分に満たしておりますが、今後もより高度なガバナンスの実現や持続的な成長、企業価値の向上に努めることで、プライム市場にふさわしい企業グループであり続けるよう力を尽くしてまいります。

コロナ禍での厳しい事業環境が続きますが、会員権販売が好調に推移し、ホテル稼働率が改善に転じるなど、明るい兆しも見え始めております。当社グループは今後も、お客様や従業員の健康や安全に最大限に配慮しつつ、「リゾートトラストグループならでは」の価値の実現に取り組んでまいります。

今後とも引き続き皆様のご支援ご鞭撻を賜りたく、心よりお願い申し上げます。

代表取締役社長 COO 伏見 有貴

# REVIEW OF OPERATIONS

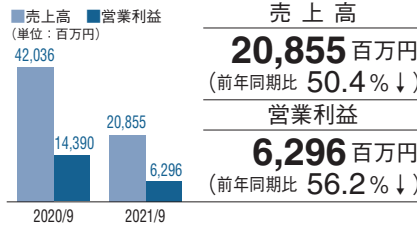
セグメント別概況

## 会員権事業

Membership Operations



東京、名古屋、大阪に近く利便性の高い、高級会員リゾートホテルの開発や会員制ゴルフ場の運営と、それらの会員権販売などを行っております。



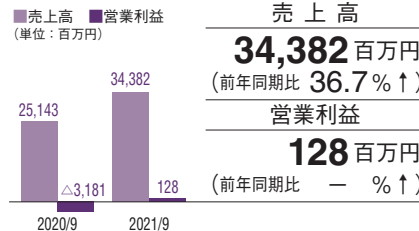
会員権事業におきましては、2021年6月から販売を開始した「サンクチュアリコート高山」や既存ホテル会員権の販売が好調に推移した一方で、前年同期に会員制ホテルの新規開業に伴う不動産収益の一括計上があったことに対し、当期は無いことなどにより、減収減益となりました。なお、収益認識に関する会計処理方法を変更したため、従来の方法に比べて、売上高は367百万円減少、セグメント利益は111百万円減少しております。

## ホテルレストラン等事業

Hotel & Restaurant Operations



本物志向の設備、料理、サービスを核とするホテル・レストラン運営などを行っております。



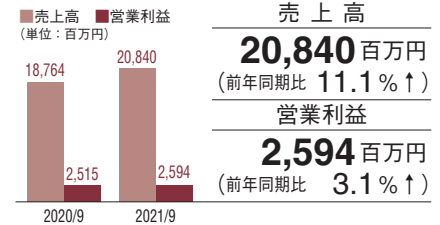
ホテルレストラン等事業におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、断続的に緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が発出され、レストランの時短営業や酒類提供の制限を受けたほか、訪日外国人、ビジネス利用客は回復せず、ワクチン接種進展による国内宿泊需要の回復も限定的であったことなど、依然として、ホテル運営には厳しい環境が継続しました。一方で、前年同期よりも、安心と安全を最優先したホテル運営の認知が広がったことなどにより、増収増益となりました。なお、収益認識に関する会計処理方法を変更したため、従来の方法に比べて、売上高は297百万円増加しておりますが、セグメント利益に与える影響はありません。

## メディカル事業

Medical Operations



高品質な健康関連サービスを提供する総合メディカル事業及び有料老人ホーム等の運営を行っております。



メディカル事業におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、シニアレジデンスの入居者募集活動が制限された一方、コロナ禍において「検診」の重要性が認知される中で、総合メディカルサポート倶楽部「グランドハイメディック倶楽部」の会員権販売が順調であったこと、また、会員の増加に伴う年会費収入等が増加したこと、一般健診が回復したことなどにより、増収増益となりました。なお、収益認識に関する会計処理方法を変更したため、従来の方法に比べて、売上高は994百万円減少、セグメント利益は996百万円減少しております。

## 本社費 (全社費用)

Overhead expenses



# SPECIAL SECTION

特集

## 飛騨高山のアルプスを望む サンクチュアリコート高山 2024年開業

ミシュラン・グリーンガイド・ジャポンで3つ星を獲得した旧飛騨高山美術館。

その跡地にホテルと美術館が融合した今までにない完全会員制の「アートギャラリーリゾート」が誕生します。



### access

お車でお越しの方

- ▶ 中部縦貫自動車道「高山」J.Cより車で約10分
- ▶ 「高山西」J.Cより車で約12分

電車でお越しの方

- ▶ JR高山本線「高山」駅よりタクシーで約4分



### ENTRANCE

エントランスから始まるアートの回廊。列柱の  
アート作品を楽しみながらたどり着くレセプ  
ションは、邸宅の居間をイメージした大空間。

### ROOM

洗練されたアーティスティックな空間で過ごす  
最上級のロイヤルスイート。ビューバスからは  
高山の美しい眺望をひとり占めできる。



### HOT SPRING

北アルプスの渓流のような、迫力ある自然を  
イメージした露天風呂。他では味わえない自  
家源泉の温泉に癒やされるひととき。

# SPECIAL SECTION

特集

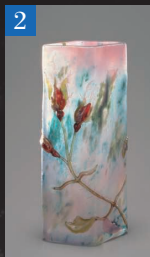
## 芸術に囲まれた空間で、最高の寛ぎが生まれる アートギャラリーリゾート

美術館のロビー中央では、かつてパリ・シャンゼリゼのショッピングアーケードにあったルネ・ラリックのガラスの噴水が、ゲストを出迎えます。旧飛騨高山美術館から受け継がれた伝統あるコレクション—16世紀

から20世紀にかけて世界中から収集されたガラス工芸品や、アール・ヌーヴォー、アール・デコの作品群などアートの名品を、新たに生まれ変わったアートギャラリーの煌びやかな空間でご覧になれます。



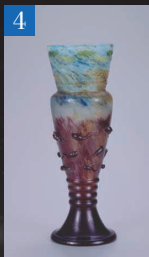
1



2



3



4



5

1 アール・ヌーヴォーの数々の名品が展示される幻想的な展示室「ガレの杜〜アール・ヌーヴォー」 2 エミール・ガレ 花器「フランスの番笏」 3 ルイス・カムフォート・ティファニー 「ジャック・イン・ザ・ハレルビッド」 4 エミール・ガレ 花器「おたまじゃくし文」 5 アマルリック・ワルター 「木の美文水差し」

※掲載している画像は全て完成予想図（イメージ）です。建築仕様は変更になる場合があります。

**がん** **先端医療** **新たながん治療のソリューション提供に向けて**

## ハイメディックとステラファーマが業務提携

株式会社ハイメディック\*とステラファーマ株式会社は、両社が研究開発及び事業展開を進めるBNCT（ホウ素中性子捕捉療法）の更なる発展と、がん治療分野でのシナジー効果をもたらすことを目的として、2021年8月27日付で業務提携契約を締結いたしました。

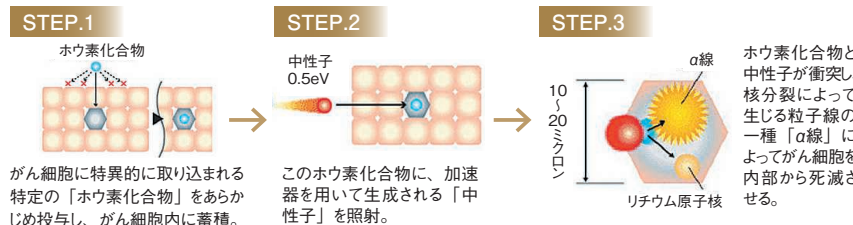
「がんで大切な人を亡くさない社会」の実現に向け、ハイメディックが展開するPETがん検診等のがん検診事業に、新たながん治療法であるBNCTを組み入れることで、「がんの早期発見から治療までのトータルソリューション」の開発・提供を推し進めてまいります。

\*メディカル事業の主力を担う株式会社ハイメディックは当社の100%子会社です。

### 「BNCT（ホウ素中性子捕捉療法）」とは

BNCTはホウ素化合物と中性子を用いた低侵襲がん治療法で、がん細胞だけを選択的に死滅させることができる画期的な放射線治療法です。

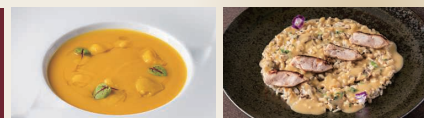
#### BNCTによるがん治療の流れ



## 会員制ホテルのレストランの味をご自宅で 食と美と健康をかなえる 至福のグルメ

当社のグループ企業 株式会社アドバンスト・メディカル・ケアは、当社が運営する完全会員制ホテル 東京ベイコート倶楽部 ホテル&スパリゾート レストランテ オヅィオ 内「RISTORANTE OZIO」の本格イタリア料理をコース仕立てでお届けするサービス「至福のグルメ」を提供しています。ミッドタウンクリニックグループの女性医師と「RISTORANTE OZIO」のシェフとが「おいしいだけでなく体にも良いものを」という想いを、素材とレシピで形にしました。商品は受注後に厨房で丁寧に調理後、冷凍してお届けし、温めるだけで本格的なレストランの味をご自宅でお楽しみいただけます。

至福のグルメ  
とは？



特別な日の食卓もご自宅で。  
味だけでなくヘルシーさにもこだわった、  
「ハレの日の料理」の新スタイル。



至福のグルメとは、完全会員制ホテルの東京ベイコート倶楽部内にある「RISTORANTE OZIO」で料理長を務める一流シェフと、リゾートトラストグループのメディカル事業で先端医療も手掛ける二人の医師が「食と美と健康」をテーマに生み出した美食×健康のプレミアムレシピからなるお取り寄せグルメです。

URL <https://amc.amcare.co.jp/Page/gourmet/>



健康な食事・食環境

## スマートミール認証を取得する 従業員食堂が拡大



第5回「スマートミール認証制度\*」の給食部門において、新たに申請した「横浜ベイコート倶楽部／ザ・カハラ・ホテル&リゾート 横浜」ならびに、既に認証を取得している既存23施設の従業員食堂について、



このたび認証最上位の「3つ星」での認証を取得しました。当社は2018年より従業員の健康増進を目的に「1食で必要な栄養がバランスよく摂れる食事「スマートミールセット」を導入し、食生活からの健康経営を推進しています。

### ● 認証取得24施設

新規取得施設 横浜ベイコート倶楽部／ザ・カハラ・ホテル&リゾート 横浜

継続取得施設 東京ベイコート倶楽部、ラグーナベイコート倶楽部、芦屋ベイコート倶楽部、箱根離宮、湯河原離宮、京都 八瀬離宮、有馬離宮、六甲 サンクチュアリ・ヴィラ、那須白河、蓼科、初島クラブ、軽井沢(エクシブ&グランディ)、山中湖、伊豆、浜名湖、熱海、鳥羽(本館&アネックス)、琵琶湖、白浜、淡路島、鳴門

#### \*【スマートミール認証制度】

スマートミールとは健康に資する要素を含む栄養バランスのとれた食事の通称です。スマートミールを継続的に、栄養情報の提供や受動喫煙防止など健康的な環境で提供している店舗や事業所を認証する制度。日本栄養改善学会、日本糖尿病学会など、栄養・医歯学の主要13団体から構成される「健康な食事・食環境」コンソーシアムが実施しています。

## スタッフの適切な救命処置に感謝状 セントクリークゴルフクラブ

本年、セントクリークゴルフクラブ（豊田市月原町）において、プレー中の利用者が意識を失い、心肺停止となる救急事案が発生しました。

その際、現場に居合わせた当ゴルフクラブスタッフが迅速かつ的確な判断と適切な救命処置（119番通報、応急手当、ドクターヘリ着陸時の

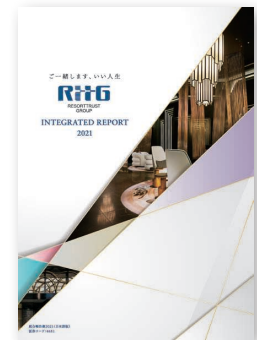
安全管理等）にて、人命救助に貢献したとして、7月20日、豊田市消防長から感謝状が授与されました。今後も、お客様に安心してプレーいただけるよう救急救命のスタッフ講習や訓練を継続して実施してまいります。



## 統合報告書2021を発行

当社の「統合報告書」は、株主・投資家ならびにステークホルダーの皆様、社会とともに持続可能な発展を追求し続ける当社の取り組みをお伝えするため発行しております。今期は、当社の企業価値の源泉となる強みや中期経営計画「Connect 50」のローリングプランを詳細に説明するとともに、サステナビリティについての開示を強化しています。当社ウェブサイト「投資家情報」よりご覧ください。

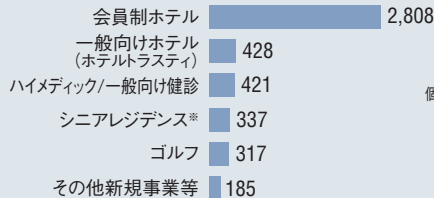
[https://www.resorttrust.co.jp/ir/library/investors\\_guide/](https://www.resorttrust.co.jp/ir/library/investors_guide/)



## 株主様アンケート結果のご報告

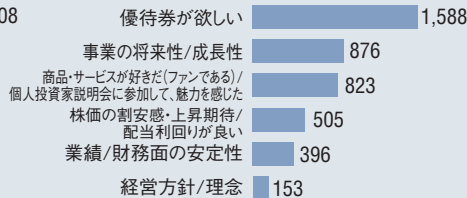
株主通信vol.45にて実施いたしましたWEBアンケートには、多くのご回答をお寄せいただき、誠にありがとうございました。その結果をご報告させていただきます。いただいた貴重なご意見・ご要望を、今後の経営とIR活動に反映してまいります。

Q. 当社のどのような事業に期待していますか? (複数回答可)

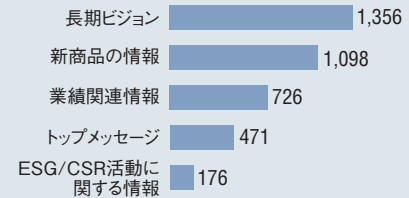


\*有料老人ホーム/サービス付き高齢者住宅

Q. 当社の株式を購入された理由をお答えください。(複数回答可)



Q. 株主通信から得たい情報を教えてください。(複数回答可)



## INFORMATION

お知らせ

## 2021年9月末株主様向け サンメンバーズ特別優待チケット発行のご案内

コロナ禍の中、当社をご支援くださっている株主様(100株以上の株主様)へ感謝の意を含め、サンメンバーズ リゾート施設にて2022年1月3日(月)～3月31日(木)の期間にご使用いただける、株主様向けの特別優待チケット(5,000円OFFの電子チケット3枚)を発行いたします。

【対象4施設】リゾートピア熱海・久美浜・別府/サンメンバーズ京都嵯峨

## 新市場区分における 「プライム市場」選択に関するお知らせ

2022年4月4日以降、東京証券取引所の現在の市場区分が「プライム市場・スタンダード市場・グロース市場」へ新たに再編されます。当社は、「プライム市場」への上場維持基準に適合し、9月14日の取締役会での決議を経て「プライム市場」への準備を進めております。

## ホログラム付き株主優待券(2021年発行)の インターネット売買等における偽造品にご注意ください

当社発行の株主優待券の偽造品が、インターネット上で売買される事案が発生しています。券面に帯状の「ホログラム印刷」が施されていても、その他の特徴により当社発行でないことが確認できた場合には、偽造品と判断しご利用いただけませんのでご注意ください。

<https://www.resorttrust.co.jp/ps/qn3x/guest/news/showbody.cgi?CCODE=1&NCODE=144>

## 株主優待券の発行方法変更について

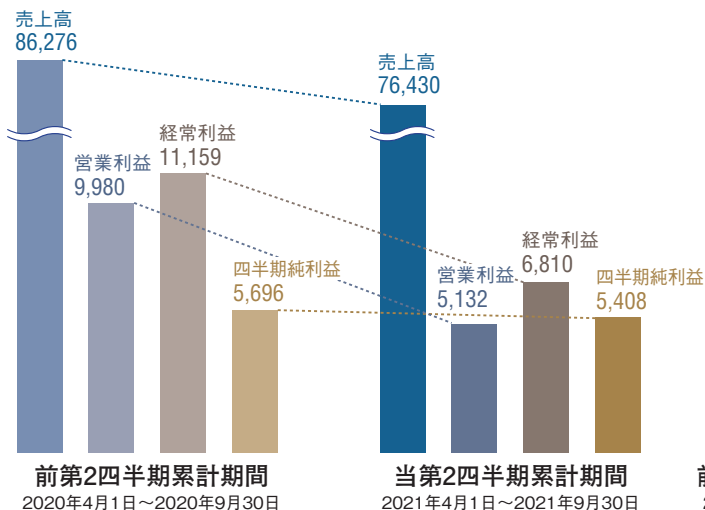
皆様安心して株主優待券をご利用いただくために、今期発行分をもって紙媒体での発行を廃止し、次回2022年6月発行時より、当社が運営する「RTTGアプリ」内の「電子チケット」にて発行し、ご利用いただく方針を決定いたしました。詳細については、別途来年2月頃に公表予定です。なお、電子媒体にて発行する際にも、優待券としての割引率や付与対象範囲等について変更する予定はございません。

# CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS

連結財務諸表

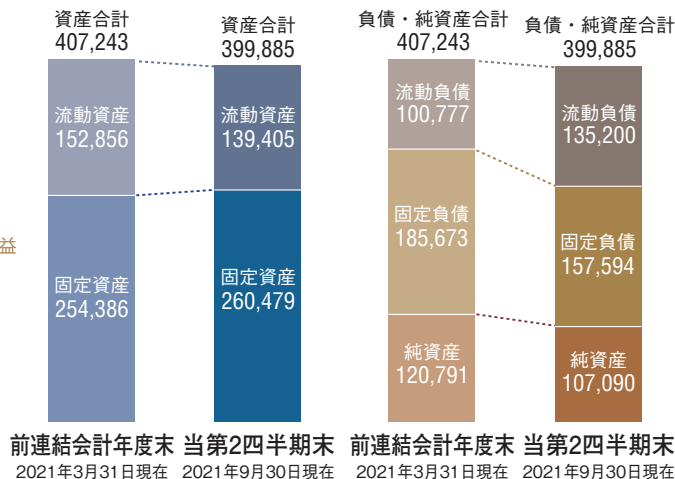
## 収益の状況

単位：百万円



## 財務の状況

単位：百万円



## キャッシュ・フローの状況

単位：百万円

	前第2四半期累計期間 2020年4月1日から 2020年9月30日まで	当第2四半期累計期間 2021年4月1日から 2021年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	△4,640	△1,073
投資活動によるキャッシュ・フロー	△22,764	3,325
財務活動によるキャッシュ・フロー	32,999	△20,703
現金及び現金同等物に係る換算差額	△7	57
現金及び現金同等物の増減額	5,586	△18,393
現金及び現金同等物の期首残高	21,376	52,756
現金及び現金同等物の四半期末残高	26,963	34,362

## 連結決算の概要

### 損益

会員権事業では「サンクチュアリコート高山」や既存ホテル会員権の販売が好調に推移しましたが、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言の発出等により、ホテルレストラン等事業やメディカル事業において大きな影響を受け、減収減益となりました。

### 財務

当第2四半期連結会計期間末の主な財務の変動は、現金及び預金が14,409百万円、営業貸付金が6,432百万円減少するなど流動資産が139,405百万円となる一方、前受金が50,916百万円増加するなど、負債合計は292,794百万円となりました。

# 各種情報のご案内

各種情報に関しましては、以下のURLをご覧ください。

## 会社概要

<https://www.resorttrust.co.jp/corporate/about/outline/>

会社概要

会社名 リゾートトラスト株式会社

本社 〒460-8490  
名古屋市中区栄2-18-31  
Tel (052) 933-8000 (大代)  
〒460-8490  
東京本社 〒151-0053  
東京都渋谷区代々木4-36-19  
Tel (03) 6731-0001 (大代)  
電話 〇

所在地

※本社本部は東京都よりビルが異なります。詳しくはこちら

代表者 代表取締役ファウンダー 伊藤 潤朗 グループCEO (最高経営責任者)  
代表取締役会長 伊藤 勝康 CEO (最高経営責任者)  
代表取締役社長 伏見 有貴 COO (最高執行責任者)

創業 1973年4月

資本金 195億00万円 (2021年3月末)

従業員数 8,123名 (2021年3月末 連結)

事業所施設

本社2カ所、支社4カ所  
リゾートホテル・ホテル等 国内48カ所、ハワイ1カ所  
ビル等13カ所  
メディアビル6カ所  
シニアレジデンス23カ所

グループ会社

リゾートトラスト株式会社他 34社

## グループ会社一覧

<https://www.resorttrust.co.jp/corporate/about/group/>

グループ会社

ホテル事業関連

RESORTTRUST HAWAII LLC ホテルの経営  
代表者：藤野 重利

RTCC (株) 海外リゾート開発利用と国内リゾート予約の提供  
代表者：伏見 有貴

(株) ジェス リゾートトラストの運営する建物 (エクシブ・サンムーンパズなど) および付帯施設の総合  
開発・設備管理  
代表者：藤野 重利  
TEL: 052-310-0794  
URL: <http://rtjp-jes.jp/>

(株) コンプレックス・  
ビズ・インターナショナル ヘアアクセサリー等の製造・販売  
代表者：伏見 有貴  
TEL: 052-310-2450  
URL: <http://www.complex-biz.com/>

(株) サンホテルエージェント 損害保険代理店  
代表者：大友寺 雅史  
TEL: 052-310-0798

## 役員一覧

[https://www.resorttrust.co.jp/corporate/about/board\\_member/](https://www.resorttrust.co.jp/corporate/about/board_member/)

役員一覧

役職	名前	職務印信
代表取締役ファウンダー	伊藤 潤朗	グループCEO(グループ最高経営責任者)
代表取締役会長	伊藤 勝康	CEO(最高経営責任者)
代表取締役社長	伏見 有貴	COO(最高執行責任者)
専務取締役	井内 充之	業務部門 管理 兼 COO(コンプライアンス総責任者)
専務取締役	藤谷 敦之	会員部本部 本部長
専務取締役	内山 敏彦	料理部料理部 本部長

## 株式の状況・株式分布状況・株主メモ

<https://www.resorttrust.co.jp/ir/stock/information/index.html>

株式基本情報

株式の状況 (2021年3月31日現在)

証券コード	4681	上場場所	東証1部、名証1部
業種	サービス業	上場年月日	2000年11月27日
決算期	3月31日	売買単位	100株
株式の状況	会社が発行する株式の総数 150,000,000株	発行済株式の総数	108,520,799株
株主数	36,231名		

## 株主優待

<https://www.resorttrust.co.jp/ir/stock/benefit/>

株主優待情報

基本的な優待制度

長期保有株主優待制度 (2016.3月末より導入)

100株以上の株主様に対し株主優待券を発行いたします

【株主優待の贈呈時期】  
毎年、定時株主総会後 (6月末～7月上旬) 株式関係書類を同時し、主に普通郵便にてお送りしております。

※プログラム付き株主優待券 (2021年発行) のインターネット売買場における商品品にご注意ください。

# 株主名簿管理人事務取扱場所変更のお知らせ

当社の株主名簿管理人であるみずほ信託銀行株式会社所在地と事務取扱場所が、移転により2021年11月22日より、下記のとおり変更となりました。

株主名簿管理人

東京都千代田区丸の内一丁目3番3号  
みずほ信託銀行株式会社

同事務取扱場所

東京都千代田区丸の内一丁目3番3号  
みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部